

# 平成 20 年 10 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 3 月 5 日

上場会社名 ニッコー株式会社

上場取引所 名証第二部

コード番号 5343

URL <http://www.nikko-company.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉田 誠

問合せ先責任者

(役職名) 取締役常務執行役員管理部門統括部長 (氏名) 金田 滋一

TEL (076)276-2121

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成 20 年 10 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 11 月 1 日～平成 20 年 1 月 31 日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年10月期第1四半期	5,167	△3.8	△213	—	△234	—	△226	—
19年10月期第1四半期	5,374	4.5	△179	—	△179	—	△123	—
19年10月期	22,359		△270		△131		△643	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年10月期第1四半期	△11 99	—
19年10月期第1四半期	△7 50	—
19年10月期	△38 79	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年10月期第1四半期	18,676	9,952	53.3	527 38
19年10月期第1四半期	18,992	10,094	53.2	613 51
19年10月期	19,826	10,251	51.7	541 89

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年10月期第1四半期	△1,035	△170	△556	2,273
19年10月期第1四半期	△1,019	△99	△654	2,260
19年10月期	△38	△572	540	3,996

2. 平成 20 年 10 月期の連結業績予想 (平成 19 年 11 月 1 日～平成 20 年 10 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	11,500	1.5	50	—	60	—	10	—	53
通 期	23,400	4.7	280	—	300	—	160	—	8 46

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間においては、売上高は前年同四半期比3.8%減少し51億67百万円となりました。

事業部別に見ますと、陶磁器事業では、創業100周年を記念しての新商品の販促や業務用の受注増加により国内向けが増加したほか、米国向け高級品も堅調に推移し、前年同四半期比3.4%の増加となりました。

しかしながら、住設環境機器事業では小型浄化槽の価格競争の激しさに加え、中大型浄化槽の受注減や住宅用タイルでの建築確認申請の遅れによる売上減少などにより前年同四半期比6.8%の減少となり、また、電子セラミック事業では、携帯電話用新規部品や自動車向け新製品が寄与したものの、輸出向け通信機器用高周波部品、国内向けOA機器用部品の受注減の影響などから前年同四半期比6.2%の減少となりました。

損益面では、市場競争の激化や原材料費の高止まりに加えて円高が進行する中で、合理化などのコスト削減を徹底したものの、売上高減少の影響から固定費負担を補えず営業損失は2億13百万円(前年同四半期は1億79百万円の損失)、経常損失は2億34百万円(前年同四半期は1億79百万円の損失)、四半期純損失は2億26百万円(前年同四半期は1億23百万円の四半期純損失)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比べ11億50百万円減少し、186億76百万円となりました。これは、たな卸資産が1億94百万円、受取手形及び売掛金が4億9百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が17億23百万円減少したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末と比べ8億51百万円減少し87億23百万円となりました。これは、短期借入金の返済により5億5百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては前連結会計年度末と比べ2億99百万円減少し99億52百万円となり、自己資本比率は53.3%となりました。

キャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ17億23百万円減少し、22億73百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失2億34百万円を計上したことに加え、売上債権が4億9百万円、たな卸資産が1億94百万円それぞれ増加したことなどにより、10億35百万円の資金の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、生産設備の合理化を中心とした設備投資に伴う支出などにより、1億70百万円の資金の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済などにより5億56百万円の資金の減少となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年10月期の連結業績予想については、平成19年12月13日の公表数値に変更はありません。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計上にあたっては一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表等  
 (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円:未満切捨)

期 別 科目	前年同四半期末 (平成19年 1月31日現在)		当第1四半期末 (平成20年 1月31日現在)		前連結会計年度末 (平成19年10月31日現在)		前連結会計年度比 増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
<b>(資産の部)</b>		%		%		%		%
<b>I 流動資産</b>	<b>12,944</b>	<b>68.2</b>	<b>12,451</b>	<b>66.7</b>	<b>13,645</b>	<b>68.8</b>	<b>△ 1,193</b>	<b>△ 8.7</b>
1. 現金及び預金	2,533		2,447		4,170		△ 1,723	
2. 受取手形及び売掛金	5,221		4,936		4,527		409	
3. 有価証券	—		100		100		—	
4. たな卸資産	4,524		4,545		4,350		194	
5. 繰延税金資産	434		313		296		16	
6. その他の流動資産	254		134		231		△ 97	
7. 貸倒引当金	△ 24		△ 24		△ 31		6	
<b>II 固定資産</b>	<b>6,048</b>	<b>31.8</b>	<b>6,224</b>	<b>33.3</b>	<b>6,181</b>	<b>31.2</b>	<b>43</b>	<b>0.7</b>
(1) 有形固定資産	3,890	20.5	4,283	22.9	4,234	21.4	48	1.2
(2) 無形固定資産	40	0.2	77	0.4	79	0.4	△ 1	△ 2.5
(3) 投資その他の資産	2,117	11.1	1,863	10.0	1,866	9.4	△ 3	△ 0.2
1. 投資有価証券	1,045		995		975		20	
2. 繰延税金資産	770		555		554		0	
3. その他の投資	426		461		485		△ 24	
4. 貸倒引当金	△ 33		△ 68		△ 68		△ 0	
5. 関係会社投資評価引当金	△ 91		△ 80		△ 80		—	
<b>資産合計</b>	<b>18,992</b>	<b>100.0</b>	<b>18,676</b>	<b>100.0</b>	<b>19,826</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 1,150</b>	<b>△ 5.8</b>
<b>(負債の部)</b>		%		%		%		%
<b>I 流動負債</b>	<b>7,887</b>	<b>41.5</b>	<b>7,657</b>	<b>41.0</b>	<b>8,459</b>	<b>42.7</b>	<b>△ 801</b>	<b>△ 9.5</b>
1. 支払手形及び買掛金	4,884		4,483		4,434		49	
2. 短期借入金	1,740		1,700		2,205		△ 505	
3. 未払法人税等	19		21		53		△ 32	
4. 賞与引当金	232		213		428		△ 214	
5. 製品保証引当金	—		82		82		—	
6. その他の流動負債	1,011		1,157		1,256		△ 98	
<b>II 固定負債</b>	<b>1,010</b>	<b>5.3</b>	<b>1,066</b>	<b>5.7</b>	<b>1,115</b>	<b>5.6</b>	<b>△ 49</b>	<b>△ 4.4</b>
1. 退職給付引当金	769		916		882		33	
2. 関係会社事業損失引当金	56		3		66		△ 62	
3. その他の固定負債	184		145		166		△ 20	
<b>負債合計</b>	<b>8,897</b>	<b>46.8</b>	<b>8,723</b>	<b>46.7</b>	<b>9,574</b>	<b>48.3</b>	<b>△ 851</b>	<b>△ 8.9</b>
<b>(純資産の部)</b>								
<b>I 株主資本</b>	<b>10,305</b>	<b>54.3</b>	<b>10,241</b>	<b>54.8</b>	<b>10,519</b>	<b>53.1</b>	<b>△ 278</b>	<b>△ 2.6</b>
1. 資本金	2,800	14.7	3,200	17.1	3,200	16.1	—	
2. 資本剰余金	3,240	17.0	3,620	19.4	3,620	18.3	—	
3. 利益剰余金	4,533	24.0	3,716	19.9	3,981	20.1	△ 264	
4. 自己株式	△ 268	△ 1.4	△ 295	△ 1.6	△ 281	△ 1.4	△ 13	
<b>II 評価・換算差額等</b>	<b>△ 210</b>	<b>△ 1.1</b>	<b>△ 288</b>	<b>△ 1.5</b>	<b>△ 267</b>	<b>△ 1.4</b>	<b>△ 20</b>	<b>—</b>
1. その他有価証券評価差額金	△ 25	△ 0.1	△ 176	△ 0.9	△ 115	△ 0.6	△ 60	
2. 為替換算調整勘定	△ 185	△ 1.0	△ 112	△ 0.6	△ 152	△ 0.8	39	
<b>純資産合計</b>	<b>10,094</b>	<b>53.2</b>	<b>9,952</b>	<b>53.3</b>	<b>10,251</b>	<b>51.7</b>	<b>△ 299</b>	<b>△ 2.9</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>18,992</b>	<b>100.0</b>	<b>18,676</b>	<b>100.0</b>	<b>19,826</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 1,150</b>	<b>△ 5.8</b>

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円:未満切捨)

科 目	期 別		前年同四半期		当第1四半期		前年同四半期 増減 (△は減)		前連結会計年度	
			自 平成18年11月1日 至 平成19年1月31日		自 平成19年11月1日 至 平成20年1月31日				自 平成18年11月1日 至 平成19年10月31日	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比		
I 売 上 高	5,374	100.0	5,167	100.0	△ 206	△3.8	22,359	100.0		
II 売 上 原 価	4,071	75.8	3,881	75.1	△ 189	△4.7	16,560	74.1		
売 上 総 利 益	1,303	24.2	1,286	24.9	△ 16	△1.3	5,798	25.9		
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,482	27.5	1,499	29.0	17	1.2	6,069	27.1		
営 業 利 益 (△ 損 失)	△ 179	△3.3	△ 213	△4.1	△ 34	—	△ 270	△1.2		
IV 営 業 外 収 益	48	0.9	25	0.5	△ 22	△47.6	248	1.1		
V 営 業 外 費 用	48	0.9	46	0.9	△ 1	△3.9	109	0.5		
経 常 利 益 (△ 損 失)	△ 179	△3.3	△ 234	△4.5	△ 55	—	△ 131	△0.6		
VI 特 別 利 益	—	—	—	—	—	—	10	0.1		
VII 特 別 損 失	—	—	—	—	—	—	217	1.0		
税金等調整前 四半期(当期)純利益(△損失)	△ 179	△3.3	△ 234	△4.5	△ 55	—	△ 338	△1.5		
税 金 費 用	△ 55	△1.0	△ 8	△0.1	47	—	304	1.4		
四半期(当期)純利益(△損失)	△ 123	△2.3	△ 226	△4.4	△ 102	—	△ 643	△2.9		

(3) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円:未満切捨)

期 別 科 目	前年同四半期	当第1四半期	前連結会計年度
	自 平成18年11月1日 至 平成19年1月31日	自 平成19年11月1日 至 平成20年1月31日	自 平成18年11月1日 至 平成19年10月31日
	金額	金額	金額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー：</b>			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益(△損失)	△ 179	△ 234	△ 338
2. 減 価 償 却 費	80	106	328
3. 貸倒引当金の増加額(△減少額)	△ 4	△ 6	37
4. 賞与引当金の増加額(△減少額)	△ 208	△ 214	△ 13
5. 退職給付引当金の増加額(△減少額)	36	33	150
6. 関係会社投資評価引当金の増加額(△減少額)	—	—	△ 10
7. 関係会社事業損失引当金の増加額(△減少額)	—	△ 62	10
8. 製品保証引当金の増加額(△減少額)	—	—	82
9. 受取利息及び受取配当金	△ 4	△ 3	△ 12
10. 支 払 利 息	3	4	16
11. デリバティブ評価損(△益)	34	△ 16	△ 62
12. 固 定 資 産 除 却 損	—	—	32
13. 売上債権の減少額(△増加額)	△ 561	△ 409	132
14. たな卸資産の減少額(△増加額)	△ 211	△ 194	△ 38
15. 仕入債務の増加額(△減少額)	117	121	△ 260
16. そ の 他	△ 111	△ 108	△ 69
小 計	△ 1,009	△ 985	△ 16
17. 利息及び配当金の受取額	4	3	12
18. 利息の支払額	△ 3	△ 4	△ 16
19. 法人税等の支払額	△ 11	△ 49	△ 18
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,019	△ 1,035	△ 38
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー：</b>			
1. 定期預金の預入による支出	—	—	△ 0
2. 有形固定資産の取得による支出	△ 145	△ 114	△ 645
3. 有形固定資産の売却による収入	—	—	0
4. 投資有価証券の取得による支出	△ 0	△ 50	△ 3
5. 投資有価証券の売却による収入	50	—	50
6. 関係会社株式の取得による支出	—	△ 30	—
7. そ の 他	△ 3	24	27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 99	△ 170	△ 572
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー：</b>			
1. 短期借入金の純増加額(△減少額)	△ 636	△ 505	△ 170
2. 株式の発行による収入	—	—	775
3. 自己株式の取得による支出	△ 18	△ 13	△ 31
4. 配当金の支払額	—	△ 37	△ 33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 654	△ 556	540
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△ 19	39	13
<b>V 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)</b>	△ 1,793	△ 1,723	△ 57
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	4,053	3,996	4,053
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	2,260	2,273	3,996

(4) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前年同四半期 (自平成18年11月1日 至平成19年1月31日)

(単位 百万円：未満切捨)

科 目	陶磁器 事業	住設環境 機器事業	電子セラミック 事業	そ の 他	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,554	2,796	1,016	6	5,374	—	5,374
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,554	2,796	1,016	6	5,374	—	5,374
営 業 費 用	1,578	2,753	1,044	13	5,390	163	5,553
営 業 利 益 ( △ 損 失 )	△24	43	△28	△7	△15	(163)	△179

当第1四半期 (自平成19年11月1日 至平成20年1月31日)

(単位 百万円：未満切捨)

科 目	陶磁器 事業	住設環境 機器事業	電子セラミック 事業	そ の 他	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,607	2,606	953	0	5,167	—	5,167
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,607	2,606	953	0	5,167	—	5,167
営 業 費 用	1,580	2,618	1,009	2	5,210	171	5,381
営 業 利 益 ( △ 損 失 )	26	△11	△56	△1	△42	(171)	△213

前連結会計年度 (自平成18年11月1日 至平成19年10月31日)

(単位 百万円：未満切捨)

科 目	陶磁器 事業	住設環境 機器事業	電子セラミック 事業	そ の 他	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	6,653	11,655	4,035	14	22,359	—	22,359
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,653	11,655	4,035	14	22,359	—	22,359
営 業 費 用	6,362	11,373	4,213	33	21,982	647	22,630
営 業 利 益 ( △ 損 失 )	290	282	△177	△19	376	(647)	△270

(注) 1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要製品の名称

事業区分は、製品の使用原料、製造方法及び製造過程等の類似により区分しております。

事業区分	主要製品の名称
陶磁器 事業	硬質陶器、強化磁器、耐熱磁器、白色強化磁器、ボーンチャイナ、還元磁器、陶磁器原料、その他食器関連製品
住設環境機器 事業	人造大理石浴槽、戸建住宅用システムバスルーム、小規模合併処理浄化槽、三次処理槽、水処理プラント、水処理施設の維持管理、その他合成樹脂製品、インテリアタイル、タイルパネル、フェライトタイル、小型風力発電システム
電子セラミック 事業	アルミナ基板、印刷基板、抵抗用基板、グレーズド基板、ハイブリッドIC、低温焼結多層基板、誘電体セラミックス
そ の 他	樹脂型他

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は次のとおりであり、当社の管理部門及び試験研究部門に係わる費用であります。

(前第1四半期連結会計期間)	163 百万円
(当第1四半期連結会計期間)	171 百万円
(前連結会計年度)	647 百万円

## (5) 販売の状況

(販売実績)

(単位 百万円：未満切捨)

事業の名称	前年同四半期 (自平成18年11月1日 至平成19年1月31日)		当第1四半期 (自平成19年11月1日 至平成20年1月31日)		前連結会計年度 (自平成18年11月1日 至平成19年10月31日)	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
陶磁器事業	1,554	28.9%	1,607	31.1%	6,653	29.8%
住設環境機器事業	2,796	52.1	2,606	50.4	11,655	52.1
電子セラミック事業	1,016	18.9	953	18.5	4,035	18.0
その他	6	0.1	0	0.0	14	0.1
合計	5,374	100.0	5,167	100.0	22,359	100.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
 2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。  
 3. セグメント別の輸出実績は次のとおりであります。

(単位 百万円：未満切捨)

事業の名称	前年同四半期 (自平成18年11月1日 至平成19年1月31日)		当第1四半期 (自平成19年11月1日 至平成20年1月31日)		前連結会計年度 (自平成18年11月1日 至平成19年10月31日)	
	売上高	事業売上比	売上高	事業売上比	売上高	事業売上比
陶磁器事業	500	32.2%	544	33.9%	2,250	33.8%
電子セラミック事業	103	10.2	153	16.1	600	14.9
合計	604	11.2	698	13.5	2,851	12.8